

関西わーかーずねっと

関西ワーカーズ・コレクティブ連合会ニュース

vol.36 2023年7月17日

発行 / 関西ワーカーズ・コレクティブ連合会

・FAX / 072-341-0022

・メール / kansaiwco@gmail.com

・ホームページ / 右のQRコード→

編集・制作 / W.Co バックプランニング



2023年度 第9回 関西ワーカーズ・コレクティブ連合会 通常総会を開催しました

6月10日(土)、エスコープ大阪本部大会議室にて開催。会場とZoom出席でおこなわれました。加入団体11のうち、会場出席5・Zoom出席2・書面議決書3で総会は成立し、すべての議案が承認されました。質問・意見と回答の一部を要約して報告します。

【2023年度活動計画決定について】

●事務局について外部事務委託とあるが、これは今年度からできたものなのか設置の経緯を教えてください。

▶事務局は前年度も役割によって、外部事務、内部事務に分けていた。外部事務を担っていた北條さんが、本業が忙しくなってきたり、子育て中であることもあり、当初予定した連合会事務局の仕事ができない場面が増えてきており、外部事務の担当は変更したほうが良いと判断した。今年度からは、連合会の事務的役割をワーカーズに委託する形式を取ることにした。

●学習会の開催予定で、ワーカーズコープの方を講師に迎えた労働者協同組合法の学習会とあるが、詳細は決まっているのか？

▶詳細は未定で、講師依頼もこれからする。

【2023年度予算決定の件】

●賛助会費が2022年度は14万円、2023年度予算は15万円となっているが、根拠があるのか。広報費のホームページ管理料が2022年度に比べ2023年度は増えているがなぜか。

▶賛助会費は、2022年度は生活クラブ大阪様よりいただかなかったが、2023年度はいただきたいと思い、予算計上している。2022年度のホームページ管理料は、事務局委託費に含まれていたが、2023年度は、外部委託する予定で、3,000円/月を広報費に計上している。

【2023年度活動方針より】

長く続いたコロナ感染拡大の影響で事業が縮小し経営への影響が出ている団体もありましたが、なんとか事業を継続でき、コロナが終息に向かい人が集う機会も増え、回復の兆しも見えつつあります。しかし、ワーカーの高齢化、人材不足の問題は解決できず、長年活動してきたワーカーズが廃業に追い込まれる事態にもなっています。連合会として地道に取り組んできたオンライン活用をさらに進め、コロナの終息に乗じて、参加や交流、相談支援の機会を増やし、互いに助け合い支え合う地域づくりの一環としてのワーカーズ・コレクティブの発展・継続の後押しをしていきたいと思えます。またWNUや生協との連携を図り、関西圏のワーカーズ立ち上げ支援や一般の方々にもワーカーズ・コレクティブの働き方を広めていけるよう活動の活性化を目指します。



【運営委員】

佐藤 啓子(W.Coはんどtoはんど/カフェ)
柴田 恵里子(NPO法人ワーカーズ・コレクティブはんど/福祉)
泰中 智美(W.Coかぐや姫/配達)
田口 志保(W.Coふろんと/電話受付)
田中 純子(W.CoWITH/店舗)
辻 久美子(W.Coキッチンよりあい/食事作り)

中島 紀子(NPO法人福祉ワーカーズほーぷ/福祉)
西谷 英子(W.Coつむぎ屋/食事作り)
能井田 砂織(コーヒー焙煎ワーカーズ珈琲工房まめ福/コーヒー焙煎服部 朋子(W.Coバックプランニング/編集)

【監事】

井元 智奈美・石川 いずみ

ワーカーズ・コレクティブとは、地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働をも担う働き方をいいます。